



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲**注意** …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

### ▲注意

●各部品の取付けねじは、ゆるみ、落下防止のため下記事項をお守りください。

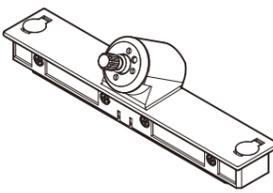
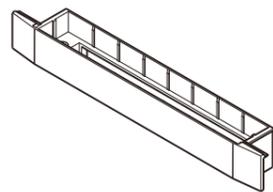
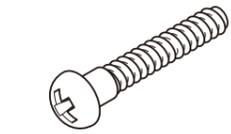
・各部品の取付けねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆがみ・ガタツキのないことを確認してください。

■取付け上のお願

●オペレーター本体は、障子を取付ける前に、取付けてください。

●サッシの組立ておよび取付けは、各々の説明書をお読みください。

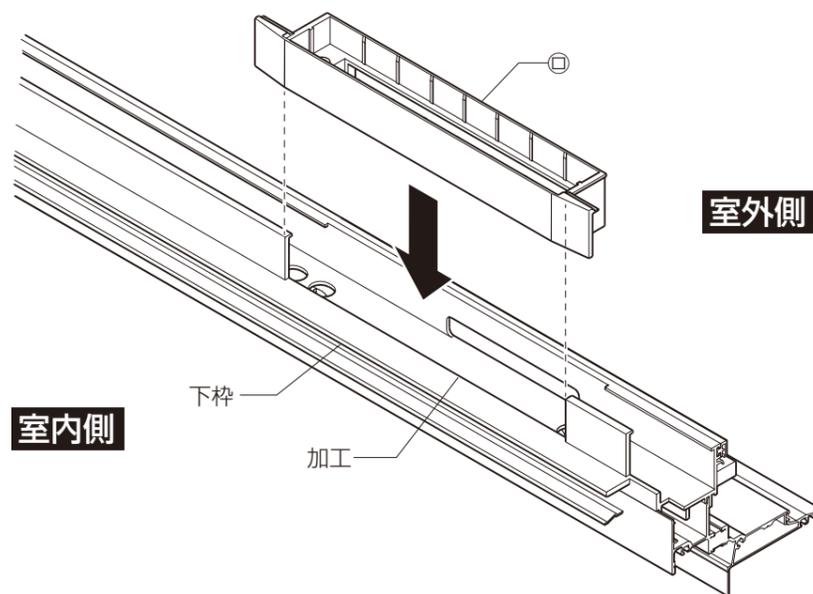
■部品一覧

記号	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻
姿図						
	オペレーター本体 (ねじカバー付)	気密箱	オペレーター取付ねじ なべ小ねじ 段付M5×35	連結金具	連結金具取付ねじ 平小ねじ M4×7	ハンドル (別売り) (取付ねじ付)

■取付け順序

#### 1 気密箱の取付け

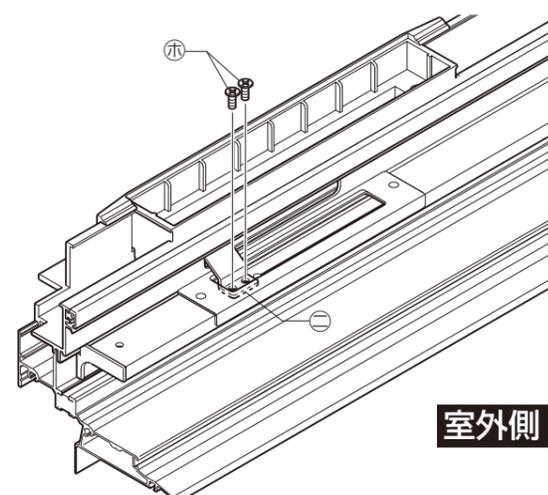
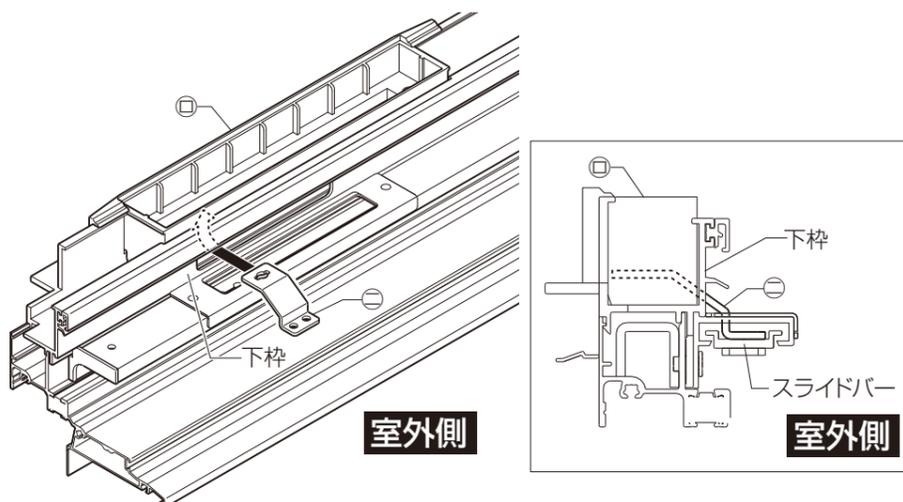
①㊷気密箱を下枠の加工部にはめ込んでください。



#### 2 連結金具の取付け

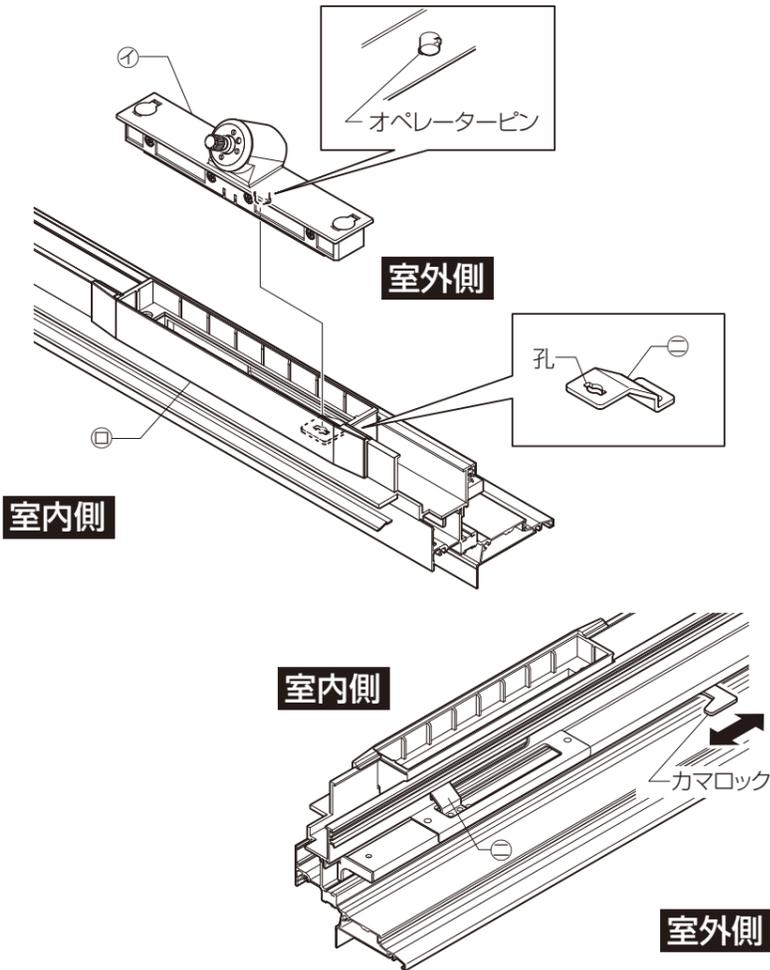
①下枠の室外側にある角孔から㊷気密箱の中に㊹連結金具を差し込んでください。

②㊹連結金具を㊺平小ねじM4×7でスライドバーに固定してください。  
※ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

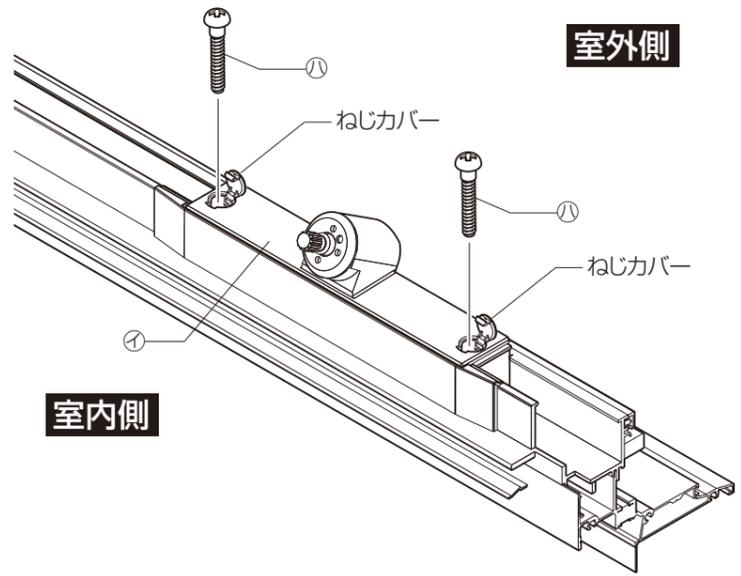


### 3 オペレーターの取付け

- ①①オペレーター本体の裏側のピンの位置に②連結金具の孔位置を合わせて①オペレーター本体を②気密箱にはめ込んでください。  
②連結金具の位置合わせはカマロックで行えます。



- ②①なべ小ねじ段付M5×35で①オペレーター本体を固定してください。  
③①オペレーター本体のねじカバーを閉じてください。

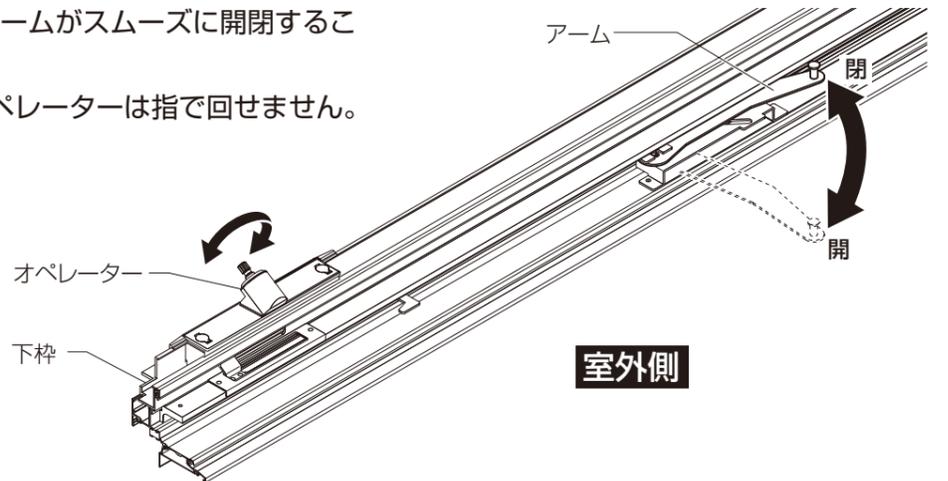


#### ▲ 注意

- ねじは  $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

#### お願い

- ※オペレーター本体固定後に、オペレーターの軸を左右に指で回して、アームがスムーズに開閉することを確認してください。
- オペレーターのピンが連結金具の孔に正しく挿入されていないと、オペレーターは指で回せません。
- ※作動確認後、アームは閉じておいてください。



### 4 サッシ枠・障子の組立て

サッシ枠・障子の組立ては、サッシの説明書に従ってください。

### 5 ハンドルの取付け

※ハンドルの取付けは、サッシの組立てが終わってから行ってください。

- ①①オペレーター本体に、別売りの②ハンドルを差し込みます。ハンドルの向きは障子を閉めた状態で、縦枠側に水平の位置で取付けると折りたたんだ際に邪魔になりません。

- ②②ハンドルに付属のねじで固定してください。  
※ねじは  $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

